

案 件	第14回 阪南市地域子育て拠点再構築PT会議
日 時	平成29年3月7日(火) 14:00~
場 所	阪南まもる館6階 研修室
出席者	市長、総務部長、総務部理事2名 プロジェクトメンバー11名(欠席1名) 事務局2名

■会議の要旨

(第5回地域合同ワークショップについて)

3月11日(土)午後2時から開催予定の地域合同ワークショップ用の資料について説明。時間は3時間程度、学識経験者にも出席いただく予定。会議の流れとしては、市長と学識経験者からの挨拶に始まり、資料説明、ワークショップの実施、各グループの発表、市長と学識経験者の総括となる。現時点でプロジェクトメンバー以外の出席者は40名、6班に分かれて議論していただく予定。

資料の内容については、4地域ワークショップの出席者の実績報告、4地域のワークショップで議論していただいた①保護者ニーズに応える、施設や子育て支援サービス②安全確保③園所数④旧家電量販店建物の活用⑤その他の意見の主な意見をまとめたもの、子育てニーズに関するアンケートの結果の中で注目するポイントを記した表、旧家電量販店建物に係る財政面での掘り下げた説明資料、地域合同ワークショップの実施内容となることを説明し、議論する。

メンバーより、子育てニーズに関するアンケートのポイントが見やすいようにすること、地域合同ワークショップの内容で議論する項目を追加することなど意見が出たため、事務局で再検討し、資料修正を行うことを伝える。この資料は3月16日開催の子育て拠点整備特別委員会の資料にもなることも説明。

(今後の方針(案)について)

地域合同ワークショップの資料にも掲載している子育てニーズに関するアンケート、各地域でのワークショップでの意見を踏まえ、地域合同ワークショップ終了後に地域子育て拠点の再構築の方向性の具体的な検討について深めていくにあたって市長と意見交換実施。厳しい財政状況であり、財政は大切な要素だが、全員が財政的なことを考えると視野が広がらない可能性があるため、地域のつながりなど様々な視点を踏まえて議論することで、共通認識を図る。

以上